

～新商品紹介～

2018年秋 新リリースの2ロボット

JIMTOF2018 は来場者数15万3千人を集め終了しました。例年に無い来場者数と出展者数並びにブース規模は日本の現状を知る上でも類を見ない大イベントへと発展しています。中でもロボットの展示規模は年を追うごとに広がりを見せています。今回はJIMTOF でも展示のあった2つのロボットをご紹介します。

■ 超小型ロボット MZ01 NEW

株式会社 不二越から 超小型ロボット MZ01 がリリースされました。

特徴：①kg可搬クラス世界最小6軸ロボット

- ②クリーンルームCLASS 5 準拠
- ③動作範囲リーチ 350mm
- ④省スペース設置

協働ロボット CZ10、MZ12 に続いて新製品投入となります。小型電子部品の組立に最適です。作業者ひとり分のスペースに2台設置出来るのも魅力です。



■ ダイアデック スマートロボット DSR02-400 人協働ロボ

株式会社ダイアデックシステムから 人協働ロボット DSR02-400 をご紹介します。このロボットは人に優しく誰でも簡単に使いこなせることが出来ます。

特徴：①最大可搬重量：2kg

②動作半径：400mm

③いろいろなハンドに対応

(吸着パット、グリッパーなど)

④電動ドライバー・ドリルの使用も可能

(第4軸取り外し時のみ)

⑤簡単ティーチング

⑥コントローラ内臓

⑦センサーで退避動作



人協働ロボットの多くは多関節ですが同品はスカラタイプとなります。自由度は低いのですが人の隣で作業をすることが可能です。丸みを持ったピンクのボディーも親近感を覚えます。ハンドアタッチメントは軸を除くことでハンドドライバーを持たせ簡単なネジ締めも可能です。価格も手ごろなのでパートの補助に活用頂けます。

以上2機種をご紹介します。小型ですが全く異なる特徴を持っています。軽量ワークの自動化に2機種いずれか選択できるものと思います。是非ご検討の程よろしくお願いたします。